質問に対する回答について

件名	東北自動車道　Ｒ９北上管内舗装補修工事

番号	対象ファイル名等	対象ページ	質　問　事　項	回　　答
1	①設計図面	①40/92～47/92	HiMAの横断図全般にて、1層目と2層目の間に散布する乳剤の記載がありません。 試験舗装の参考図では図示されておりますが、本施工は180㎜を1層施工、かつ、乳剤散布は不要(１層施工のため発生しない)と解釈してよろしいでしょうか。ご教示ください。	特記仕様書25-3適用すべき諸基準「高弾性上層路盤用混合物設計・施工管理要領」の1-6に基づき2層施工を行い、層間には乳剤（ＰＫＭ－Ｔ）を散布します。
2	①設計図面 ②特記仕様書	①23/26 ②11頁および39頁	特-(4)撤去工　進入防止バリケードにて ①発生するバリケードは鋼材で宜しいでしょうか。鋼材の場合、②引渡場所、もしくは処分先をご教示頂けますでしょうか。	①鋼材で総重量は0.26ｔです。 ②売却先は株式会社マルサを想定しており、住所は岩手県北上市成田26-83-12です。

3	①設計図面	①16/26	伐採工において独立木(識別番号1～17)の幹周をご教示ください。	独立木の幹周は以下のとおりです。 識別番号1は30cm。 識別番号2は140cm、180cm。 識別番号3は50cm、50cm。 識別番号4は120cm。 識別番号5は120cm。 識別番号6は30cm、30cm。 識別番号7は80cm。 識別番号8は75cm。 識別番号9は110cm。 識別番号10は140cm。 識別番号11は30cm。 識別番号12は50cm。 識別番号13は30cm。 識別番号14は20cm。 識別番号15は30cm、30cm、60cm、70cm。 識別番号16は80cm、130cm。 識別番号17は30cm。
4	①数量明細書	①3/92～6/92	工事円滑化ガイドラインにおいて施工は基本1パーティと記載がありますが、当該工事におきましては本施工規制総回数36回に対して舗装修繕工事機械現場内移動費の合計回数は33.5回と乖離が生じております。乖離の理由として、規制班を2班編成で設計されているのでしょうか。(基地を経由しない現場間移動と読み取れる為)ご教示ください。	割掛対象表参考内訳書の表紙に記載のとおり、当該内容のご質問は受け付けておりません。設計図書および貴社の施工計画、工事円滑化ガイドラインに基づき必要な費用を計上してください。
5	入札公告(説明書)	7	合材価格は令和8年11月6日の参考積算条件で開示されますが、中東情勢を反映した価格ですか、またスライド対象になりますか。	合材価格については令和8年11月6日の参考積算条件をご確認ください。なお、入札公告（説明書）のとおり、参考積算条件書に記載の単価及び内容についての質問・問合せには一切応じられません。

6	設計図	16/26	設計図書において、独立木は「樹高（H）」のみ、寄せ植え（寄木）は「面積（m²）」のみの表記となっており、伐採・抜根工の歩掛区分選定に必要な幹周（または胸高直径）および処分重量の算定基準が不明です。積算上の基準となる寸法や重量等をご教示ください。	独立木の幹周は以下のとおりです。 識別番号1は30cm。 識別番号2は140cm、180cm。 識別番号3は50cm、50cm。 識別番号4は120cm。 識別番号5は120cm。 識別番号6は30cm、30cm。 識別番号7は80cm。 識別番号8は75cm。 識別番号9は110cm。 識別番号10は140cm。 識別番号11は30cm。 識別番号12は50cm。 識別番号13は30cm。 識別番号14は20cm。 識別番号15は30cm、30cm、60cm、70cm。 識別番号16は80cm、130cm。 識別番号17は30cm。 なお、処分に要する費用については特記仕様書25-21-3のとおり監督員と受注者で協議し定めるものとします。